



永山西小学校グランドデザイン(家庭・地域用)

～相手意識をもった言動ができる西っ子の育成～ 令和6年4月

永山西小学校の教育目標 ※平成9年度制定

【グランドデザインとは?】
児童や保護者、地域住民の方々の願いや期待を踏まえ、自校の目指す学校像や育成すべき児童像を描き、その実現を図るための組織的な取組を示した学校経営の基本構想です。

夢をもって がんばる子ども



永山西小学校HP

永山西小学校では、安全・安心な教育環境の中で、全教職員が西っ子に対して愛情をもってかわりながら、育成すべき資質・能力を明確にした教育活動を展開します。教育活動を通して、自己肯定感を高め、夢をもって頑張ることができるようにします。

令和6年度 重点目標

自他のよさを認め 相手意識をもった 言動ができる西っ子の育成

本校では人と人との「つながり」を大切にした教育を展開していきます。学校における子どもたち同士のつながり、担任をはじめとした教職員とのつながり、家庭・地域とのつながり、総じて『相手意識』を重視した教育活動を推進していきます。

【参考とした資料】

全国学力・学習状況調査(児童質問紙)、全国体力・運動能力、運動習慣等調査、標準学力検査、いじめアンケート、子ども理解支援ツール「ほっと」等

西っ子に身に付けさせたい資質・能力

1 知育 西っ子の学力

2 徳育 西っ子の道徳性

3 体育 西っ子の体力

身に付けさせたいこと	目的や条件を理解し、深く考えること	学習・生活の基盤を形成する「言葉づかい・あいさつ・姿勢」	主体的に行動し、健康で安全な生活を送ろうとすること
具体目標 育ちを確かめる	①勉強がよく分かる 	②相手の目を見てあいさつができる 	③運動をがんばる

重点とする教育活動

教育課程の確かな実施, 評価, 改善	働き方改革の確かな推進	コミュニティ・スクールの推進
①幼児教育や中学校教育との円滑な接続 ②学習評価の充実 ③児童の発達の支援 ④いじめや不登校の防止や安全確保 等	①教職員が心身共に健康を保ち、ほこりとやりがいをもって働くことができる働きがいのある学校をつくります。 ②子どもたちに対して効果的で、質の高い教育活動を持続的に行います。	①家庭や地域と連携し、望ましい生活習慣、学習習慣、読書習慣を確立します。 ②西っ子見守り隊やPTAとの連携を深め、外部化を推進します。

※家庭・地域と連携し、西っ子に望ましい生活習慣・学習習慣を確立します。